

計画の期間

計画の期間は、平成24年度から平成28年度までの5年間とします。
なお、社会経済情勢や制度の見直しなど、地域の状況が大きく変化した場合には、計画期間中においても必要な見直しを行うものとします。



計画の基本理念

「だれもが自分らしく、よりよく生きることができるように、だれもが担い手となると同時に、受け手として、お互いさまの関係を築き、共に住み良いまちをつくりあげる取り組み」すなわち「地域福祉」を進めていくため、「お互いの人権の尊重と認めあい」「共に支えあい、助けあう」「地域にかかわる様々な担い手が知恵や力を出しあい、共に取り組む」ことを基本理念とします。

この基本理念から、次のような地域社会をめざすよ。

めざすべき地域社会

- 市民一人ひとりがお互いに基本的人権を尊重し、その存在を認めあい、命を尊び、だれもが排除されることのない、差別されることのない、共に生きる地域社会
- 地域の中でSOSを見逃さず、必要な人に適切に支援が届き、安心して生活ができるあたたかで、やさしさにあふれる支えあいの地域社会
- 行政と多種多様な個人、機関や団体、事業所等が連携し、協働して取り組むことにより地域の特性を持ったきめ細やかで質の高いサービスの提供や地域の自立性が高まる地域社会
- だれもが地域の中で、安全に安心して、快適に暮らせる地域社会

これらをふまえて、めざすべき社会の将来像として次のように設定するよ。

あいを育む泉南市

計画の推進に向けて

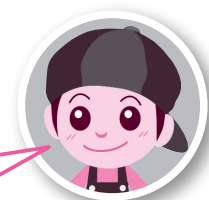
計画の進捗管理については「泉南市地域福祉推進委員会(仮称)」が、施策が適切に実施されているか点検・評価するんだ。消ちゃん、PDCAって知ってる？



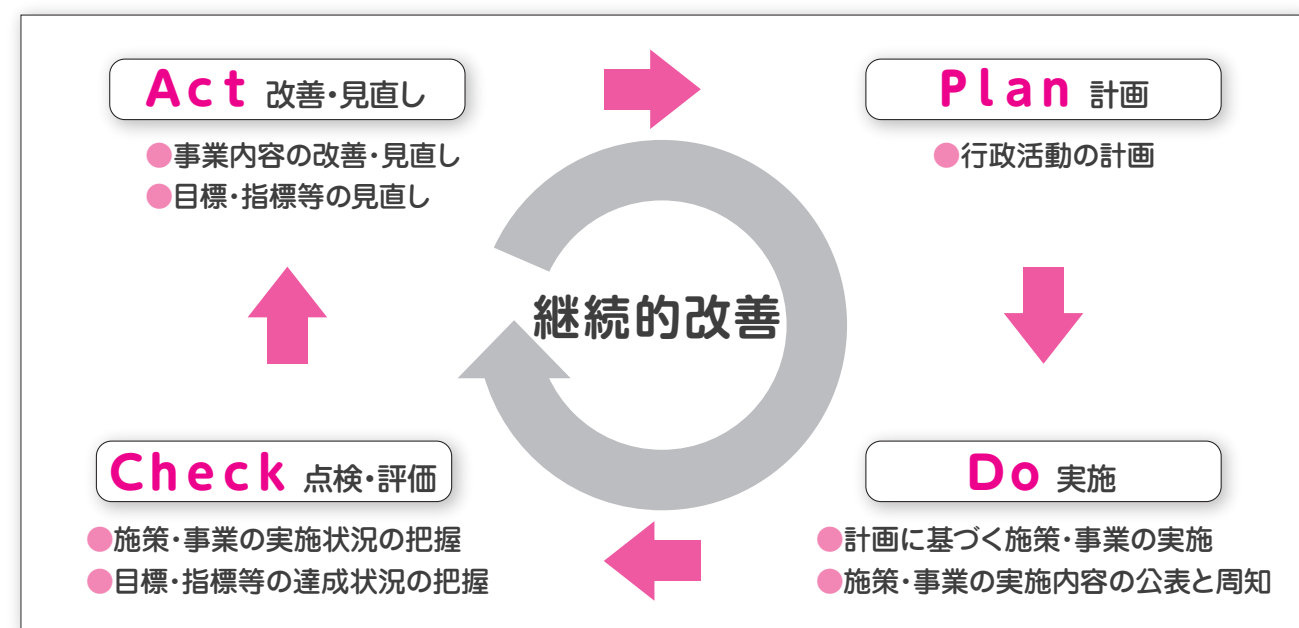
PDCA?



下の図を見てね。計画が(Plan)、実施が(Do)、点検・評価が(Check)、改善・見直しが(Act)。計画を立てるだけではなく、きちんと目標達成しているかのチェックや改善を行っていくってことなんだ。



へえ～すごいね！きっとぼくたちのまちはもっと住みやすくなっていくんだらうね。



どう、消ちゃん。“地域福祉”のことわかった？



うん。“地域福祉”って、みんなで助けあう地域をつくっていくことなんだね！よくわかったよ。ありがとう、なすびん！



あいを育む泉南市

第二次泉南市地域福祉計画及び地域福祉活動計画
概要版
平成24年3月
泉南市・泉南市社会福祉協議会

第二次泉南市地域福祉計画及び地域福祉活動計画

あいを育む泉南市



消ちゃん、泉南市にだれもが地域で自立して幸せな生活を送ることをめざした「第二次地域福祉計画及び地域福祉活動計画」ができたんだよ。消ちゃんはどの計画がどんな計画か知ってる？



なすびん
華やいで大阪・南泉州観光キャン
ペーン推進協議会イメージキャ
クチャー(2008年11月制定)

それじゃ、ぼくがわかりやすく説明するね。

なんだか、むずかしいね。知らないや…。それに“地域福祉”ってなに？



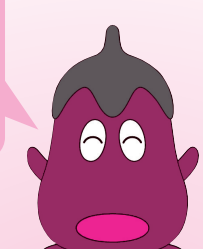
消ちゃん
泉南市消費生活センター
イメージキャラクター

平成24年3月
泉南市・泉南市社会福祉協議会

計画の基本的な考え方

地域福祉って何？

“地域福祉”っていうのは、市民のみんなが暮らしている地域の中で、困ったことや悩んでいることをみんなで協力し、助けあう仕組みのことをいうんだよ。



そうなんだ！この前、転んだおじいさんを助けてあげたけど、これも“地域福祉”になるの？



うん！それも“地域福祉”といえるね。さまざまな生活課題について①まず個人や家庭の努力で解決(自助)し、②個人や家庭の努力で解決できない問題は、隣近所の力(互助)や、③ボランティアなどの組織的な支えあい(共助)で解決し、④地域で解決できない問題は行政の力(公助)で解決するといった、「地域における助けあいの仕組み」が“地域福祉”なんだ。

じゃあ、みんなで取り組みれば、やさしいまちになるね。



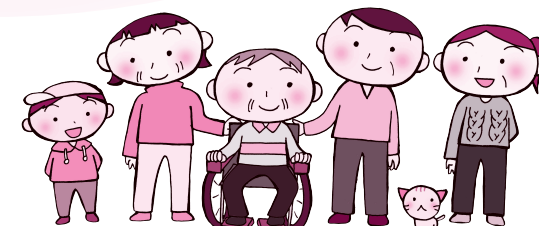
そうだね。この計画は、地域のみんなと一緒に取り組むかを計画したものなんだ。消ちゃん、もっと知りたくなった？

うん！くわしく知りたいな！



計画の対象者

本市に居住するすべての人々が対象となります。



計画の担い手

地域で生活し、活動しているすべての構成員や機関・団体が対象となります。

地域にはたくさんの課題や問題があるから、みんなで協力して、解決していくことが大事なんだね。



まちに住むみんなに関係するんだね！



計画の基本目標と体系

計画の基本目標

この計画は、めざすべき地域社会を実現するために、4つの基本目標を設定しているよ。



基本目標1
地域社会でのつながりをつくるために

基本目標2
住民主体の地域福祉活動を進めるために

基本目標3
必要な人に適切に支援が届く仕組みをつくるために

基本目標4
安心して快適に暮らせる基盤をつくるために

計画の体系

この計画では、基本理念及び基本目標をふまえ、この体系図にならって施策を推進していくよ。



基本目標1
地域社会でのつながりをつくるために

- 1 共に生きる意識を高める
- 2 多様な交流を進める

基本目標2
住民主体の地域福祉活動を進めるために

- 1 市政への関心を高め、参画を進める
- 2 NPO・ボランティア活動を進める
- 3 身近な地域での福祉活動を進める
- 4 地域福祉の担い手を育成する
- 5 災害時の備えや防犯のための地域連携を進める
- 6 地域ぐるみの認知症支援を進める

基本目標3
必要な人に適切に支援が届く仕組みをつくるために

- 1 地域福祉関連機関の連携を進める
- 2 総合相談支援体制をつくる
- 3 必要な情報を入手しやすい仕組みをつくる
- 4 権利擁護を進める
- 5 福祉サービス等の充実と質の向上を図る

基本目標4
安心して快適に暮らせる基盤をつくるために

- 1 災害や犯罪に備えた環境づくりを進める
- 2 安全な道路・交通環境づくりを進める
- 3 利用しやすい施設やまちづくりを進める

施策の展開

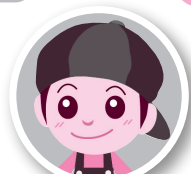
基本目標1 地域社会でのつながりをつくるために

- 1 共に生きる意識を高める
- 2 多様な交流を進める

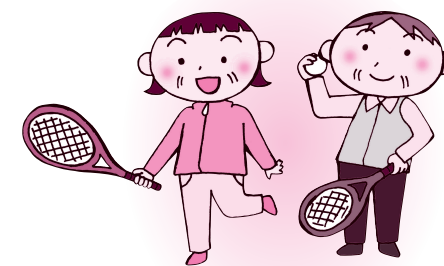
消ちゃんは、地域の人々にあいさつしてるよ！



ぼくはいつも、近所の人にも友だちにもみんなにあいさつしてるよ！



ステキなことだね！そういった毎日のあいさつやふれあいから、顔の見える関係を築いていくことが、身近にあるさまざまな生活問題を解決していくことにつながっていくんだよ。



基本目標2 住民主体の地域福祉活動を進めるために

- 1 市政への関心を高め、参画を進める
- 2 NPO・ボランティア活動を進める
- 3 身近な地域での福祉活動を進める
- 4 地域福祉の担い手を育成する
- 5 災害時の備えや防犯のための地域連携を進める
- 6 地域ぐるみの認知症支援を進める

広報や社会福祉協議会だよりに、わかりやすく市政や福祉のことが掲載されているんだよ。



毎月家に届いているよね。今度お母さんと一緒に読んでみるよ！



基本目標3 必要な人に適切に支援が届く仕組みをつくるために

- 1 地域福祉関連機関の連携を進める
- 2 総合相談支援体制をつくる
- 3 必要な情報を入手しやすい仕組みをつくる
- 4 権利擁護を進める
- 5 福祉サービス等の充実と質の向上を図る



隣近所の声かけや見守りが大切なんだね。



虐待や暴力を受けている人、子育てで悩んでいる人などのさまざまなSOSを見逃さないためにも、地域の見守りネットワーク活動が大切なんだよ。



そうだね。また市では各種相談窓口が設けられているんだ。福祉サービスについての知識を身につけておくことも大事なんだよ。

そういった情報はどうやって集めればいいのかな。



市の広報やパンフレット等に情報があるよ。

そっか！見てみるね！

あと、認知症や障害があっても、適切なサービスを利用して、安心して地域や住み慣れた居宅で生活できるよう、権利擁護の推進や福祉サービスの充実を図ることも大切なんだよ。



基本目標4 安心して快適に暮らせる基盤をつくるために

- 1 災害や犯罪に備えた環境づくりを進める
- 2 安全な道路・交通環境づくりを進める
- 3 利用しやすい施設やまちづくりを進める

災害が起きたときのことを考えて、どうやって避難するか、どこに避難するか準備しないといけないんだね！



そうだね。それに、応急手当等の知識や防災知識を習得しておくことも、いざというときに助かるよ。



安全な道路・交通環境づくりを進めたり、「大阪府福祉のまちづくり条例」に基づき、公共施設を改善するときには、バリアフリー化を進めるなど、だれもが利用しやすく快適に暮らせるまちづくりをめざしているんだよ。

障害がある人や高齢者の人は大丈夫かな？



よかった！じゃあ、だれもが快適に過ごせるまちへと、どんどんよくなっていくね！

